

## <代表世話人あいさつ>

この度、総合診療医の育成を熊本県で推進し、学術的な面からの充実を視野に、熊本総合診療研究会を立ち上げました。熊本県では、そもそも県医師会に「熊本県プライマリ・ケア研究会」が存在し、先駆的に活動されておられました。また、ご存知の様に、新しい専門医制度の中で19番目の基本領域の専門医として、「総合診療専門医」の研修も始まる予定でしたが、現在、諸事情で1年延期となっています。

この様な状況の中で、先行的に、日本プライマリ・ケア連合学会の後期研修を実施している4つのプログラムの基幹病院が中心となり、医師会の先生方ともご理解を頂き、この様な研究会を上記趣旨で昨年春に立ち上げました。

主には、専攻医の研修の支援を主目的ではありますが、それに留まらず、今後、広く地域での臨床をGeneralの観点から行なっている皆様とご一緒に学術的な活動を行なって参りたいと願っておりますので、熊本県内の多くの実地の先生方、医学生のご参加をお待ちしております。

(代表世話人 谷口 純一)

## <活動報告>

① 2016年5月6日にキックオフ企画として予定しておりました「熊本で総合診療専門医を育成するために～先達に学ぶ～」は、熊本地震のため中止・延期となりました。

② 2016年6月11日、12日に東京で開催された第7回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会で、熊本地震募金活動を行いました。総額 ¥47,884 を、被災した地域医療の復興のため熊本県医師会に支援金として寄附致しました。



③ 2016年7月23日に熊本大学臨床医学教育研究センターで、東北大学地域ケアシステム看護学講座の原田奈穂子先生をお招きして、Psychological First Aid (PFA)の1日研修会を開催しました。参加者は研修会を通して、WHOの定めた全ての支援者が身につけておくべき心理社会的支援の心構えと対応方法について正しい知識を得ることができました。



- ④ 2016年10月1日に「熊本県民医連・京都民医連 家庭医プログラム相互交流会、熊本総合診療研究会キックオフ企画」を開催し、計27人の方々にご参加いただきました。ポートフォリオ検討会では、5人の専攻医の先生からご発表いただき、活発な質疑応答もあり、発表された専攻医の先生方もポートフォリオ作成に手応えを感じているようでした。



- ⑤ 2017年1月22日の第10回熊本県医療・保健・福祉連携学会において、プライマリ・ケア連携部会による分科会を熊本総合診療研究会のジョイント企画として開催いたしました。今年度の分科会のテーマは、「熊本震災を通して、これからの多職種連携を考える」とし一般口演形式で行いました。熊本総合診療研究会の会員からも2題演題発表がありました。今後も本学会や分科会での活動が、熊本総合診療研究会の学術活動の場となっていくことを予定しており、会員の交流や意見交換の場ともなればと考えております。



- ⑥ 2017年3月4日に平成28年度熊本県地域医療支援機構講演会『熊本県のこれからの地域医療の方向性を見据える』を熊本総合診療研究会の協力のもと開催致します。

### <近日中の総合診療関係のイベント/セミナー案内>

5月13-14日 第8回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会@香川県高松

6月11日 日本プライマリ・ケア連合学会第14回 春季生涯教育セミナー@東京

※研究会主催のイベント企画も検討中です。

詳細決まり次第、随時会員メーリングリストにてご案内させていただきます。

### <ご依頼・その他>

本研究会の年会費は **1,000円** となっています（学生会員の会費は無料）。本研究会の会費は、各種学術活動・集会の時などに徴収致しますので、あらかじめご了承ください。まだ年会費をお支払されていない方がおられましたら、是非ともご協力の程宜しくお願い致します。

ニュースレターに関してご意見・ご要望等ございましたら、熊本総合診療研究会事務局までお気軽に御連絡ください。（[kumasoushin@gmail.com](mailto:kumasoushin@gmail.com)）

HPでも、随時情報発信しております。もしよろしければチェックください。

<https://sites.google.com/site/kumasoushin/>（QR code→）

